

報道関係各位

2025 年 2 月 10 日
学校法人中村産業学園

新ブランドメッセージを策定「次代を描く感性、世界を動かす実践力」

学校法人中村産業学園（理事長：津上賢治、以下本学）は 1960 年に創立し建学の理想『産学一如』^{さんがくいちによ}の実現に向けて教育・研究活動を推進、これまで 15 万人を超える（大学・大学院・短大部含む）人材を社会に輩出してまいりました。

この度、2025 年に創立 65 周年を迎える本学は、教職員一体となり未来に向けて本学が目指すべき想いを表現した新ブランドメッセージ「次代を描く感性、世界を動かす実践力」を策定しました。

新ブランドメッセージへの本学の想い

「次代を描く感性」とは、本学が推進する文理芸の学問領域が 1 キャンパスに集まり融合することで日々生まれる柔軟な思考と豊かな想像力を駆使し、目の前に広がる現実的な未来の課題に対して従来の常識にとらわれることなく新しい視点でアプローチする力を示しています。

「世界を動かす実践力」とは、学部学科の枠を超え、企業や地域自治体と連携し地域社会やグローバルな課題に向き合い、商品開発・技術開発等をはじめとする本学のさまざまなプロジェクトを通して学んだ知識や経験を生かし、社会に実効性のあるポジティブな変化をもたらす力を示しています。

私たちが直面する社会課題は多様化しその解決には多角的な視点が必要です。本学ならではの環境で育まれる「次代を描く感性、世界を動かす実践力」は、未来を切り拓き社会を豊かにするためには欠かせない力です。

本学は新ブランドメッセージのもと、福岡から九州、そして世界で活躍する人材の育成や社会課題の解決に貢献する研究成果の創出、地域社会との連携強化を加速させ、その使命を果たしてまいります。

ブランドメッセージ

次代を描く感性、世界を動かす実践力

ただ未来を夢見るだけでは、何も動き出さない。

必要なことは、
理想への道筋を描き、それを実現する力。

私たちは建学以来、
豊かな感性と確かな実践力を育み、
時代の変革に应运てきました。

これからも変革を志す、すべての人とともに、
産業と地域、そして世界を動かしていく。

九州産業大学の揺るぎない決意です。

建学の理想

『産学一如』^{さんがくいちによ}「産業と大学は車の両輪のように一体となって、時々の社会のニーズを満たすべきである」

※新ブランド体系の詳細は、別添資料をご参照ください。

以 上

九州産業大学のブランド体系

ブランドメッセージ

次代を描く感性、世界を動かす実践力

ただ未来を夢見るだけでは、何も動き出さない。

必要なことは、
理想への道筋を描き、それを実現する力。

私たちは建学以来、
豊かな感性と確かな実践力を育み、
時代の変革に応じてきました。

これからも変革を志す、すべての人とともに、
産業と地域、そして世界を動かしていく。

九州産業大学の揺るぎない決意です。

ブランドアイデンティティ

存在意義

芸術的感性と実践的知性で、
課題を見つける想像力と解決する実行力を育み、
産業、地域、そして世界に活力をもたらす。

私たちが共有する価値観

- 教職員が一体となって知識と熱意を結集し、学生一人ひとりの成長に寄与する。
- 文理芸融合による、幅広い視野と自由な発想で、教育と研究の可能性を拓げる。
- 地域の一員として、社会課題の発見と解決をリードする。